

2016年度 数理情報学科 数理情報セミナー
スマホで☆Webプログラミング♪

樋口三郎¹ (木 45 講時)

Web ブラウザ (Chrome など) の中で動くアプリ=HTML5 アプリで何か役立つものを設計して作って動かすことが目標です。使用する主なプログラミング言語は JavaScript (Java とは名前が似てるだけでまったく別物)。1つのアプリで、iPhone や Android スマートフォン、タブレットなどでそのまま動かすことができます。

どんなのり? 自分にとって新しい言語やフレームワークを学んで、アプリをデザインして、作って、他の人の意見をもらって改善する、という1サイクルを体験することをめざしています。言語の隅々まで理解するより、使って知ろ的なのです。ここまで、わざわざルールの厳しい言語を学んできたのは、ここから、ゆるい言語で楽しんで楽しいアプリを作るためです。

どんなプログラム? 実はスマホ用に書くのは難しくありません。でも、スマホやPCのWebブラウザの中で動く、URLを送るだけで、だれにでも使ってもらうことができます。スマホの加速度センサや位置情報もプログラムから使えます。実用になる、自分のオリジナリティを含む、'自分の作品'がひとつあるといいでしょ。

どんな参加者? 過去には教育系、IT系両方から。情報が主武装じゃない人も、アイテムとしてソフトウェア開発を持っていくといいでしょ。小学校にもプログラミング教育来るらしいし。

教育にWebやプログラミング活かしたい人、Webで学習・教育データを取得して統計的に分析したい人も歓迎。

過去のアプリの例 サンプルは、
<http://hig3.net> → 数理情報セミナー。



最近ではテトリス、鶴亀算学習アプリ、2D対戦格闘ゲーム、数タッチゲームなど。ゲーム要素のはいった学習アプリみたいなものが多いです(←誘導しようとしている)。

毎週のスケジュール 毎週木曜4,5講時には全員が集合してレクチャー、打ち合わせ、作業を行います。4年生と共同の活動もあります。それ以外にも、各自が実験室1-539や自宅でプロジェクトを進めます。

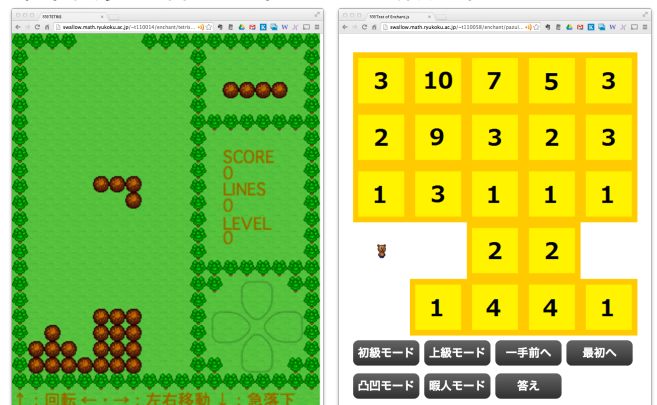
半年間のスケジュール 前半は各技術を学ぶための小さなアプリを試作しながら、Webプログラミングの理解を深めます。後半では、各自orチームで計画したアプリを相談しながら設計/制作します。

参加を希望する人に よく考えた上で希望してくれる人はだれでも歓迎です。が、万が一、希望者が定員を越えた場合には

- 2016-06-30 木までに樋口と相談して、訪問者リストに名前を書いた人

を優先(よく考えて応募した人っぽいから)。

相談時間帯 オフィスアワー月昼木6の他、火昼(1-502)、水昼(1-609)で相談できる可能性が高いです。木345特別研究と前後(1-539)では、昨年度参加者の4年生とも会話可能です。



⁰ Copyright ©2011-2016 Saburo HIGUCHI. All rights reserved.

¹ 部屋: 1-502, 実験室: 1-539, tel: 0775437514, hig@math.ryukoku.ac.jp, <http://hig3.net>